

入善町の文化財

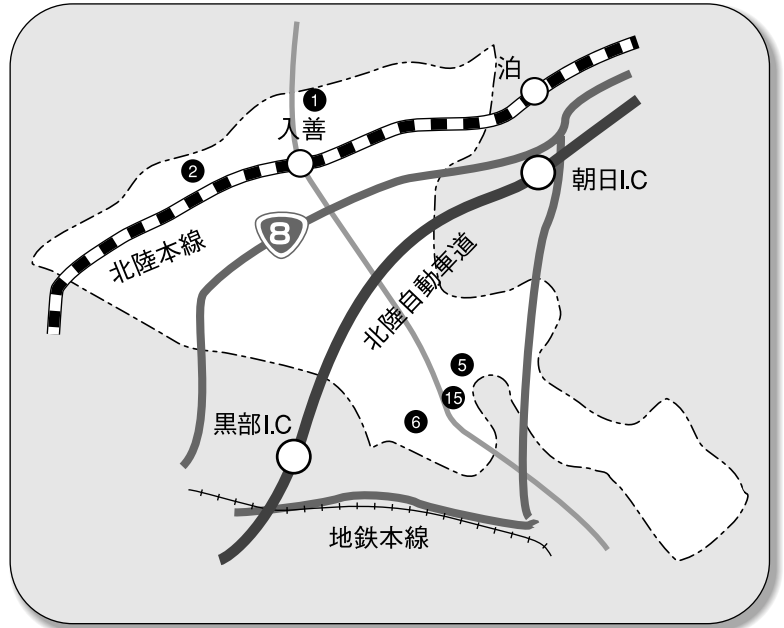
 No.
16

1 入善町の文化財の特徴

入善町は、愛本新を扇頂とした一級河川黒部川が形成した扇状地上に位置しており、古くは縄文時代の坪野遺跡から新しいものでは登録有形文化財の下山芸術の森アートスペースまで、幅広い種類の文化財が点在しており、そのほとんどが黒部川の「水」と関係したものです。

入善町の文化財の特徴を一言であらわすなら「水が築いた文化」と言えるでしょう。

当町では今後、文化財を保存し将来に伝えるだけでなく、身近に感じられるような機会を提供できるよう努めていきます。



入善町記念物地図

2 記念物見て歩きガイド

「じょうべのま遺跡」

じょうべのま遺跡の発見は古く、昭和16年頃にさかのぼります。

昭和45年からはじまった発掘調査では、建物跡や墨書土器、木簡など貴重な発見が相次ぎ、その結果、この遺跡は平安時代前期の荘所跡であることがわかりました。昭和54年に国指定の史跡となり、平成2年からは遺跡公園として開園されています。



「杉沢の沢スギ」

黒部川扇状地の扇端に位置し、昭和48年に国の天然記念物に指定されました。一般に環境が厳しく標高の高いところでみられる立山スギの分布拡大のひとつ、またスギの伏条更新が平地でかつ水湿地でみられる唯一の場所として高く評価されています。

林内は、11度前後の伏流水が豊富に流れているため、夏は涼しく冬は暖かです。そのため、山地性植物や暖地性植物等海岸付近の平地では珍しい植物が数多く生育しています。

富山県自然環境保全地域特別区・全国名水百選等に指定されています。



「下山八幡社の大藤と境内林」

黒部川扇状地河岸段丘上に、周りの林とは明らかに区別できるウラジロガシの老木を主体とした常緑の森があります。

このウラジロガシ林は、これ以上変化しなくなった最終段階の林で、開拓される前のこの地域の自然をうかがうことができます。

大藤は社の西側にあり、根元周りが約3.8mもある県内屈指の大きさのものです。

3 入善町の文化財一覧

番号	指定別	種別	名称	員数	所在地	所有者又は管理者	指定月日
1	国	史跡	じょうべのま遺跡		入善町 田中792外	入善町	昭54.5.14
2	〃	天然記念物	杉沢の沢スギ		〃 吉原(柳原地内)	〃	昭48.8.4
3	〃	登録文化財	入善町下山芸術の森アートスペース(旧下山発電所)	1棟	〃 下山364-1	〃	平8.12.20
4	県	彫刻	聖観世音菩薩 木造千手観世音菩薩立像 馬頭観世音菩薩	3躯	〃 舟見1498	十三寺	昭40.1.1
5	〃	天然記念物	下山八幡社の大藤と境内林		〃 下山字地藏4144	八幡社	〃
6	〃	〃	小摺戸の大藤		〃 小摺戸821	神明社	〃
7	町	工芸品	越中舟見焼	5点	〃 舟見外	内島まつい外	昭48.3.10
8	〃	有形民俗文化財	入善の糸あやつり人形	姿2体 首19個	〃 入膳	入善町、尾崎嘉六	昭57.12.15
9	〃	無形民俗文化財	吉原木遺	1	〃 吉原	吉原木遺保存会	昭37.5.1
10	〃	〃	奉納獅子舞	1	〃 櫛山	櫛山獅子舞保存会	昭39.5.1
11	〃	〃	盆音頭	1	〃 町内各地	入善町盆音頭保存会	昭45.3.10
12	〃	〃	入善町新屋代神楽獅子舞(二人立)天狗舞	1	〃 新屋	新屋獅子舞保存会	昭52.4.1
13	〃	〃	墓ノ木タイマツ祭り	大小約50本	〃 墓ノ木	墓ノ木タイマツ祭り保存会	〃
14	〃	〃	塞の神まつり	1	〃 上野(邑町)	塞の神まつり保存会	平3.2.1
15	〃	史跡	坪野遺跡	1	〃 下山字坪上4132	袖野信子	昭40.5.1

4 問い合わせ先等

入善町教育委員会 生涯学習・スポーツ課
沢スギ自然館(月曜、祝日の翌日、冬季休館)

TEL 0765-72-1100
TEL 0765-72-1710